

# ベルギー

2022年11月16日

海外調査部・ブリュッセル事務所

2021年のベルギーの貿易は、輸出入ともに最大品目である化学工業品が大幅な伸びを示した。対内直接投資は、環境分野や製薬・医療分野が目立った。対外直接投資は、不動産や化学分野で欧州向けの投資が活発だった。対日貿易では、ワクチン需要を背景に、医薬品を中心とした化学工業品の輸出が伸び、輸出額を大幅に押し上げた。日本からの対内直接投資は、前年の引き揚げ超過からプラスに転じた。

## ■化学工業品を中心に輸出入ともに大幅に増加

2021年の貿易は、輸出が前年比25.6%増の4,642億9,000万ユーロ、輸入は同29.2%増の4,499億6,700万ユーロとなり、ともに前年から拡大した。貿易収支は143億2,300万ユーロの黒字となったが、前年の214億5,200万ユーロから縮小した。輸入の伸びが輸出の伸びを上回ったことなどによる。

輸出を品目別にみると、最大輸出品目の化学工業品（構成比29.4%）が前年比33.1%増の1,366億8,900万ユーロと好調だった。これは同品目の半分以上を占める医薬品（17.8%）が、ワクチン輸出の急増を背景に、53.5%増と大きく伸びたことによる。また、鉱物性生産品（9.9%）が主要品目別の構成比で前年の7位から2位に浮上した。伸び率は90.8%増となり、輸出拡大に貢献した。そのほか、金属および金属加工品（7.8%）、プラスチック・ゴム、同製品（8.1%）、機械および電気・電子機器（9.7%）、真珠・貴石・貴金属（4.0%）もそれぞれ、39.5%増、31.9%増、12.8%増、35.6%増となり、輸出全体の伸びに寄与した。

輸出を国・地域別にみると、全体の7割近くを占めるEU（構成比66.6%）は、前年比29.4%増の3,091億6,600万ユーロとなった。最大輸出相手国であるドイツ（18.7%）や、それに続くフランス（14.4%）、オランダ（12.2%）はそれぞれ34.1%増、31.0%増、32.3%増となった。EU域外で最大の輸出相手国である米国（6.0%）も6.6%増と拡大した。英国（5.7%）向けは7.1%減。アジア大洋州で最大の輸出相手国である中国（1.7%）は6.1%減となった。同地域で2位の輸出相手国である

表1 ベルギーの主要品目別輸出入

(単位：100万ユーロ、%)

	輸出 (FOB)				輸入 (CIF)			
	2020年		2021年		2020年		2021年	
	金額	金額	構成比	伸び率	金額	金額	構成比	伸び率
化学工業品	102,720	136,689	29.4	33.1	85,125	116,542	25.9	36.9
医薬品	53,799	82,571	17.8	53.5	44,739	58,697	13.0	31.2
有機化学品	23,716	25,143	5.4	6.0	21,784	35,530	7.9	63.1
鉱物性生産品	23,995	45,777	9.9	90.8	33,470	64,531	14.3	92.8
鉱物燃料、鉱物油およびその蒸留製品	21,794	43,492	9.4	99.6	29,666	59,489	13.2	100.5
機械および電気・電子機器	39,925	45,039	9.7	12.8	48,405	55,812	12.4	15.3
原子炉・ボイラー、機械類、同部品	26,045	29,575	6.4	13.6	27,807	32,330	7.2	16.3
電気機器	13,879	15,497	3.3	11.7	20,598	23,529	5.2	14.2
輸送用機器	44,457	44,963	9.7	1.1	45,167	46,721	10.4	3.4
自動車（鉄道用または軌道用除く）	43,429	43,712	9.4	0.7	43,370	43,680	9.7	0.7
プラスチック・ゴム、同製品	28,441	37,506	8.1	31.9	18,655	24,564	5.5	31.7
金属および金属加工品	26,060	36,353	7.8	39.5	23,128	33,440	7.4	44.6
鉄鋼	12,017	18,227	3.9	51.7	8,485	15,185	3.4	79.0
調製食品、飲料・アルコール、たばこ	22,816	25,194	5.4	10.4	15,353	16,880	3.8	9.9
真珠・貴石・貴金属	13,848	18,784	4.0	35.6	12,706	17,128	3.8	34.8
繊維、同製品	12,662	13,255	2.9	4.7	11,429	11,434	2.5	0.0
光学・精密機器	11,334	12,303	2.6	8.5	11,112	12,351	2.7	11.1
植物性生産品	8,546	9,196	2.0	7.6	11,162	12,473	2.8	11.7
動物・動物性生産品	8,254	8,807	1.9	6.7	7,179	7,942	1.8	10.6
合計（その他含む）	369,620	464,290	100.0	25.6	348,168	449,967	100.0	29.2

[注] EU域外貿易は通関ベース、EU域内貿易は各企業のインボイス報告などに基づく。

[出所] ベルギー国立銀行 (NBB)

日本(1.6%)は2.4倍と大幅に拡大した。

## ■主要国との輸入は拡大も、対日ではわずかに縮小

輸入を品目別にみると、最大の輸入品目の化学工業品(構成比25.9%)が前年比36.9%増となった。そのほか、鉱物性生産品(14.3%)、金属および金属加工品(7.4%)、機械および電気・電子機器(12.4%)もそれぞれ92.8%増、44.6%増、15.3%増となり、輸入全体を押し上げた。

輸入を国・地域別にみると、全体の約6割を占めるEU(構成比62.9%)が前年比32.9%増と大幅に伸びた。最大の輸入相手国であるオランダ(18.7%)や、それに続くドイツ(14.4%)、フランス(9.1%)がそれぞれ44.1%増、36.6%増、20.0%増となった。スペイン(3.1%)は、73.3%増と大幅に増加した。EU域外では、前年に続き米国(6.2%)が最大の輸入相手国となり、中国(5.5%)が続き、それぞれ14.3%増、35.8%増だった。日本(2.1%)はアジア大洋州で2位の地位を維持したものの、3.0%減となった。

## ■環境分野や製薬・医療分野での対内直接投資が進む

2021年の対内直接投資(国際収支ベース、ネット、フロー)は、216億2,500万ユーロと前年の104億3,000万ユーロから大幅に拡大した。国・地域別にみると、オランダからの投資が87億7,800万ユーロと最も多く、前年の引き揚げ超過から大幅なプラスに転じた。次いで投資額が多いのがフランス、ルクセンブルクだった。前年に最多の投資額を記録したドイツは、27億3,700万ユーロの引き揚げ超過となった。

2021年は再生可能エネルギーなどの環境関連の投資実行や計画の発表が目立った。ルクセンブルクの鉄鋼大手アルセロール・ミタルは9月、同社のгент工場

表2 ベルギーの主要国・地域別輸出入

(単位:100万ユーロ、%)

	輸出(FOB)				輸入(CIF)			
	2020年	2021年			2020年	2021年		
	金額	金額	構成比	伸び率	金額	金額	構成比	伸び率
EU	238,832	309,166	66.6	29.4	213,105	283,131	62.9	32.9
ユーロ圏	210,070	273,451	58.9	30.2	191,316	257,631	57.3	34.7
ドイツ	64,595	86,609	18.7	34.1	47,446	64,827	14.4	36.6
フランス	50,870	66,650	14.4	31.0	34,263	41,128	9.1	20.0
オランダ	42,914	56,783	12.2	32.3	58,458	84,210	18.7	44.1
イタリア	18,986	22,346	4.8	17.7	14,704	17,646	3.9	20.0
スペイン	11,006	13,731	3.0	24.8	8,084	14,007	3.1	73.3
非ユーロ圏	28,762	35,714	7.7	24.2	21,789	25,500	5.7	17.0
ポーランド	8,807	11,931	2.6	35.5	5,628	6,854	1.5	21.8
スウェーデン	6,670	7,931	1.7	18.9	5,767	7,211	1.6	25.0
チェコ	3,690	4,386	0.9	18.9	3,523	4,096	0.9	16.3
デンマーク	3,162	3,889	0.8	23.0	1,882	1,789	0.4	△4.9
英国	28,264	26,244	5.7	△7.1	14,132	15,519	3.4	9.8
トルコ	4,985	6,129	1.3	23.0	4,503	5,461	1.2	21.3
スイス	4,967	5,418	1.2	9.1	8,431	8,530	1.9	1.2
ロシア	3,886	4,374	0.9	12.5	5,823	7,796	1.7	33.9
アジア大洋州	26,909	36,228	7.8	34.6	47,246	58,600	13.0	24.0
中国	8,536	8,014	1.7	△6.1	18,244	24,780	5.5	35.8
日本	3,183	7,544	1.6	137.0	9,584	9,301	2.1	△3.0
インド	4,458	6,149	1.3	37.9	3,858	6,073	1.3	57.4
韓国	1,778	2,911	0.6	63.7	2,324	3,503	0.8	50.8
オーストラリア	1,790	2,511	0.5	40.2	646	875	0.2	35.6
北米	30,473	33,528	7.2	10.0	30,738	35,706	7.9	16.2
米国	25,962	27,664	6.0	6.6	24,347	27,820	6.2	14.3
カナダ	3,308	4,238	0.9	28.1	3,357	3,628	0.8	8.1
湾岸協力会議(GCC)諸国	5,043	6,739	1.5	33.6	3,566	6,414	1.4	79.9
アラブ首長国連邦(UAE)	2,548	3,672	0.8	44.1	1,072	1,928	0.4	79.8
合計(その他含む)	369,620	464,290	100.0	25.6	348,168	449,967	100.0	29.2

[注] ①アジア大洋州はASEAN+6(日本、中国、韓国、オーストラリア、ニュージーランド、インド)に香港、マカオおよび台湾を加えた合計値。  
湾岸協力会議(GCC)は、UAE、バーレーン、クウェート、オマーン、カタール、サウジアラビアの6カ国の合計値。  
北米は、米国、カナダ、メキシコの3カ国の合計値。  
②EU域外貿易は通関ベース、EU域内貿易は各企業のインボイス報告などに基づく。  
[出所] ベルギー国立銀行(NBB)

表3 ベルギーの国・地域別対内・対外直接投資<国際収支ベース、ネット、フロー>

(単位:100万ユーロ)

	対内直接投資		対外直接投資	
	2020年	2021年	2020年	2021年
	金額	金額	金額	金額
欧州	7,454	17,375	5,318	26,340
EU	55,479	20,856	△5,016	9,785
ユーロ圏	14,092	20,214	△6,247	8,303
オランダ	△4,981	8,778	1,736	2,141
フランス	8,081	6,453	△738	4,133
ルクセンブルク	△5,480	6,270	△4,743	4,362
オーストラリア	1,246	1,348	0	142
イタリア	n.a.	n.a.	393	1,617
スペイン	n.a.	n.a.	315	585
フィンランド	n.a.	n.a.	348	197
ドイツ	9,385	△2,737	△2,801	△1,092
チェコ	n.a.	n.a.	0	1,083
EU以外	△48,025	△3,481	10,334	16,555
英国	n.a.	△813	△950	9,819
スイス	△51,234	△2,621	12,215	n.a.
ノルウェー	n.a.	n.a.	n.a.	△55
アジア	2,668	2,787	654	5,508
日本	△243	92	11	118
中国(香港除く)	n.a.	n.a.	463	170
米州	361	30	2,295	6,638
米国	1,203	n.a.	1,342	3,956
アフリカ	△184	1,994	942	19
大洋州	192	△428	61	68
合計(その他含む)	10,430	21,625	9,270	38,575

[出所] ベルギー国立銀行(NBB)

の二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>) 排出削減のため、総額 11億ユーロの投資計画に関する覚書をベルギー連邦政府とフランダー地域政府と締結したことを発表した。英国の化学大手イネオスは10月、今後10年間で、ベルギーをはじめ、ノルウェー、ドイツ、フランス、英国にグリーン水素の製造プラント建設のため、総額20億ユーロ超を投資すると発表した。製薬・医療分野への投資も引き続き拡大傾向にある。武田薬品工業は8月、肺気腫の治療薬の生産ラインを新設。1億1,800万ユーロを投資し、約100人の新規雇用を創出した。また、精密医療向けの研究サービスを提供するカナダのセルカルタは12月、遺伝子発現解析を手掛け、デジタルPCR検査で独自技術を持つバイオガゼルの買収を発表した。

表4 ベルギーの主な対内直接投資案件 (2021年)

< M&A 以外 >					
業種	企業名	国籍	時期	投資額	概要
鉄鋼	アルセロール・ミタル	ルクセンブルク	2021年9月	11億ユーロ	鉄鋼大手アルセロール・ミタルは、ベルギー連邦政府とフランダー地域政府との間で、同社のゲント工場をより環境に配慮した施設とするため、総額11億ユーロの投資計画に関する覚書を締結したと発表した。直接還元鉄 (DRI) プラントと2基の電気高炉を建設する予定。
空調	ダイキン	日本	2021年10月	8億4,000万ユーロ	5カ年の戦略的経営計画を発表。ゲントに研究開発センターを設立するほか、欧州における製造・販売・サービス能力の拡大、ビジネスモデルのデジタル化などに8億4,000万ユーロを投資する。ヒートポンプや冷媒などの省エネ技術を活用し、2050年までの炭素中立を目指すほか、空調や換気の事業強化に取り組む。
製薬	武田薬品工業	日本	2021年8月	1億1,800万ユーロ	西部レシヌスの同社工場に、肺気腫の治療薬生産のための新規生産ユニットを開設した。拡張のための投資額は1億1,800万ユーロで、約100人の新規雇用を創出。
化学	イネオス	英国	2021年10月	非公表	化学大手イネオスは、ノルウェー、ドイツ、ベルギーに、グリーン水素の製造プラントを今後10年以内に建設するほか、英国、フランスも含めた欧州全域でのプロジェクトに、総額20億ユーロ超の投資を行うと発表した。
IT	マイクロソフト	米国	2021年11月	非公表	ベルギー国内の企業や公共機関のデジタル化を促進させるための多年度投資計画「デジタル・アンビション」計画を発表。国内3カ所に世界最高水準のデータセンターを設置し、クラウドサービスの安全性と品質の向上を図る。また、持続可能性に関連した取り組みとして、データセンターのエネルギー供給を再生可能エネルギー由来のものに切り替える。今後4年間で最大315億ユーロの経済効果と、6万件以上の雇用創出を見込む。

< M&A >							
業種	被買収企業 (事業)		買収企業		時期	投資額	概要
	企業名	企業名	国籍	国籍			
機械	エンジリコ・エンジニアリング・ソリューション	バックラフト	日本	日本	2021年10月	非公表	ナフテスコ・グループ傘下のバックラフトは、フィルム包装におけるシール検査システムメーカーであるエンジリコ・エンジニアリング・ソリューションの全株式を取得する契約を締結したと発表。
IT	エマキナ・グループ	EPAM システムズ	米国	米国	2021年11月	非公表	デジタル分野でITコンサルティングサービスを提供する米国のEPAMシステムズは、同業エマキナ・グループを買収したと発表。
医療	バイオガゼル	セルカルタ	カナダ	カナダ	2021年12月	非公表	精密医療向けの研究サービスを提供するカナダのセルカルタは、遺伝子発現解析を手掛けるバイオガゼルを買収したと発表した。今回の買収は、癌免疫療法や細胞療法、遺伝子治療など、ゲノム解析の需要が高い分野でのサービス強化につながるとしている。

(出所) 各社発表および報道などから作成

## ■ 欧州向けを中心に投資が活発化

2021年の対外直接投資は385億7,500万ユーロとなり、前年の92億7,000万ユーロから大幅に拡大した。国・地域別にみると、英国への投資額が98億1,900万ユーロと最も多くなった。EU域内ではルクセンブルクへの投資が最も多く43億6,200万ユーロ、次いでフランス向けが41億3,300万ユーロだった。EU全体で97億8,500万ユーロとなり、前年の引き揚げ超過からプラスに転じた。

2021年の主な対外投資事例をみると、3Dプリンティングサービスを提供するマテリアライズは4月、7,500万ユーロを投じ、金属3Dプリンティング工場をドイツ・ブレーメンに開設。不動産投資・管理のコフィニモは5月、イタリアとスペインにそれぞれ高齢者施設を所有する投資ファンドに対し3億4,000万ユーロ出資したと発表した。2022年に入ってからからは化学や製薬分野での投資が目立った。化学大手ソルベイは2022年2月、リチウムイオン電池用の高性能ポリマーの生産容量拡大に向け

て、フランス・タヴォーの同社工場に、2023年12月までに3億ユーロを投資すると発表した。電気自動車やハイブリッド車の需要の高まりを受けたもの。バイオ医薬品メーカーのUCBは3月、希少疾患治療薬を開発する米国のゾジェニックスの買収が完了したと発表した。同社は、2020年にも米国の製薬会社2社の買収を発表している。

表5 ベルギーの主な対外直接投資案件 (2021年~2022年3月)

<M&A以外>						
業種	企業名	投資先国	時期	投資額	概要	
不動産	コフィニモ	イタリア、スペイン	2021年5月	3億4,000万ユーロ	不動産投資・管理のコフィニモは、イタリアとスペインにそれぞれ6棟、18棟の高齢者施設を所有する投資ファンドに出資したと発表。	
化学	ソルベイ	フランス	2022年2月	3億ユーロ	化学大手ソルベイは、リチウムイオン電池用の高性能ポリマーの生産拡大に向けて、フランス・タヴォーにある同社工場に2023年12月までに3億ユーロを投資すると発表した。電気自動車とハイブリッド車の需要の高まりを受け、同工場での生産容量を35キロトンまで増やす。	
エンジニアリングサービス	マテリアライズ	ドイツ	2021年4月	7,500万ユーロ	3Dプリンティング関連サービスを提供するマテリアライズは、金属3Dプリンティング工場をドイツ・プレーメンに開設した。総敷地面積は3,500平方メートルで、30台の産業用3Dプリンターと120人以上の従業員を収容することができる。	
エンジニアリングサービス	CMB	日本	2021年4月	非公表	CMB、アルミ製船舶建造ツネイシクラフト&ファシリティーズ (TFC)、海運の神原汽船の3社は、水素内燃機関などについての業務提携基本合意書を締結。CMBとTFCが共同出資済みの既設法人に対して追加増資を行い、2021年7月に新社名「ジャパンハイドロ」として事業活動を開始。CMBが開発した水素内燃機関システムの日本への輸入販売・総代理店業のほか、船舶・港湾・海洋分野での環境ソリューションの提供を目指す。	
<M&A>						
買収企業	被買収企業 (事業)			時期	投資額	概要
企業名	業種	企業名	国籍			
UCB	製薬	ゾジェニックス	米国	2022年3月	17億ユーロ	バイオ医薬品のUCBは、希少疾患治療薬を開発する米国のゾジェニックスの買収が完了したと発表。
レクティセル	建材	トリモ	スロベニア	2022年3月	1億6,430万ユーロ	建材メーカーのレクティセルは、スロベニアの工業・商業施設向け断熱パネルメーカー、トリモの全株式を取得することで、ポーランドの投資会社イノバ・キャピタルと合意したと発表。

〔出所〕各社発表および報道などから作成

## ■対日貿易は医薬品の輸出拡大を背景に貿易赤字が大幅に縮小

2021年の対日輸出は前年比約2.4倍の75億4,400万ユーロと大幅に拡大した。一方で、輸入は3.0%減の93億100万ユーロとわずかに縮小した。輸出では、新型コロナウイルス感染拡大の影響によるワクチンなどの医薬品（構成比71.9%）の需要が大きく伸び、約4.5倍となった。その結果、最大輸出品目の、医薬品を含む化学工業品（77.3%）が3.6倍となった。真珠・貴石・貴金属材料（1.2%）、プラスチック・ゴム製品（2.2%）、光学・精密機器（3.7%）もそれぞれ、91.7%増、25.1%増、11.4%増となり、輸出拡大に貢献した。

輸入を品目別で見ると、最大輸出品目の輸送用機器（構成比55.9%）が前年比10.9%減、化学工業品（8.7%）は2.7%減となり、輸入全体の縮小要因となった。一方で、輸入額が2番目に大きい機械・電気機器（20.6%）は11.9%増となった。機械・電気機器の中では、特に、原子炉、ボイラー等（14.0%）が19.6%増と伸びた。

表6 ベルギーの対日主要品目別輸出入<通関ベース>

	輸出 (FOB)				輸入 (CIF)			
	2020年		2021年		2020年		2021年	
	金額	金額	構成比	伸び率	金額	金額	構成比	伸び率
化学工業品	1,617	5,833	77.3	260.6	835	812	8.7	△ 2.7
医薬品	1,218	5,427	71.9	345.4	236	208	2.2	△ 11.6
有機化学品	185	179	2.4	△ 3.4	397	333	3.6	△ 16.3
輸送用機器	341	355	4.7	4.3	5,838	5,201	55.9	△ 10.9
自動車	335	354	4.7	5.9	5,838	5,200	55.9	△ 10.9
機械・電気機器	294	299	4.0	1.7	1,715	1,920	20.6	11.9
原子炉、ボイラー等	179	184	2.4	2.7	1,090	1,304	14.0	19.6
電気機械・同部品	114	115	1.5	0.1	625	616	6.6	△ 1.4
光学・精密機器	253	282	3.7	11.4	383	416	4.5	8.5
調製食料品、飲料・アルコール、たばこ	189	200	2.7	5.8	10	14	0.2	39.4
ココア・同調整品	61	67	0.9	9.3	0	0	0.0	71.1
プラスチック・ゴム製品	133	167	2.2	25.1	480	506	5.4	5.6
金属および金属加工品	130	141	1.9	8.0	129	208	2.2	61.7
真珠・貴石・貴金属材料	49	93	1.2	91.7	24	40	0.4	64.1
繊維製品	50	46	0.6	△ 6.5	46	41	0.4	△ 10.0
合計 (その他含む)	3,183	7,544	100.0	137.0	9,584	9,301	100.0	△ 3.0

〔出所〕ベルギー国立銀行 (NBB)

## ■日本からの対内直接投資は大幅に拡大

2021年の日本からの直接投資受入額は9,200万ユーロとなり、前年の引き揚げ超過からプラスに転じた。個別投資事例を見ると、前述の武田薬品工業の事例のほか、ダイキンが10月、研究開発センターの設立や欧州におけるビジネス拡大、デジタル化などに向けて、今後5年間で8億4,000万ユーロを投資すると発表した。省エネ技術の活用や、コロナ禍を受けた空調・換気事業の強化を目指している。また、日系企業のM&A事例では、ナブテスコ・グループ傘下のパックスラフトが10月、フィルム包装におけるシール検査システムメーカーであるエンジリコ・エンジニアリング・ソリューションの買収を発表した。

## 主要経済指標

	2019年	2020年	2021年
①人口：1,158万人 (2022年1月)			
②面積：3万689km <sup>2</sup> (2021年)			
③1人当たりGDP：5万1,875米ドル (2021年、推計値)			
④実質GDP成長率 (%)	2.1	△ 5.7	6.2
⑤消費者物価上昇率 (%)	1.4	0.7	2.4
⑥失業率 (%)	5.5	5.8	6.3
⑦貿易収支 (100万ユーロ)	2,810	4,636	△ 1,563
⑧経常収支 (100万ユーロ)	767	3,840	△ 2,059
⑨外貨準備高 (グロス) (100万米ドル)	17,835	19,470	28,566
⑩対外債務残高 (グロス) (100万ユーロ、期末値)	1,208,973	1,192,607	1,305,868
⑪為替レート (1米ドルにつき、ユーロ、期中平均)	0.8933	0.8755	0.8455

〔注〕④：2020～2021年は暫定値、⑦財のみ、⑦⑧：国際収支ベース  
 〔出所〕①②：ベルギー連邦政府統計局、③⑨⑪：IMF、④～⑧⑩：ベルギー国立銀行 (NBB)

(お問い合わせ先)

海外調査部 欧州ロシア CIS 課

ORD@jetro.go.jp